

ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版），No.56, October 2004

ARSC 事務局：〒162-0485 東京都新宿区市ヶ谷本村町 2-9
（財）計量計画研究所
応用地域学会事務局 文部省学会コード = 10023
会長：井原健雄、 担当：宮本成雄
TEL: (03)3268-9692
FAX: (03)3268-9919
E-mail: clerk@arsc.org

主要項目： 第 18 回研究発表大会のご案内
坂下賞の選考について
応用地域学研究への投稿論文の募集

1. 第 18 回研究発表大会のご案内

大会委員長：井原健雄（北九州市立大学）

本年度の ARSC 研究発表大会を下記の要領で開催いたしますので、多数のご参加をお願い申し上げます。

(1) 日程：2004 年 12 月 11 日(土)～12 月 12 日(日)

研究発表会 12 月 11 日(土)、12 月 12 日(日)

学会総会 12 月 11 日(土) 16:50～17:40

(2) 場所：北九州国際会議場（21, 22, 32, 33 会議室）

会場の国際会議場へのアクセスについては、別紙案内あるいは北九州コンベンションビューローのホームページを参照してください。

（JR 小倉駅より徒歩約 7 分）

北九州市小倉北区浅野 3 丁目 9-30

国際会議場ホームページ：<http://www.kitakyu-cb.jp/>

(3) 参加費：3,000 円

(4) 懇親会：日時：12月11日(土)18:00より

場所：北九州国際会議場イベントホール

(場所については、別紙案内を参照してください。)

会費：一般 5,000 円

学生 3,000 円

(5) 会場に関する問合せ先：

北九州国際会議場；Tel 093-541-5931

(6) 宿泊施設のご案内：

会場周辺のホテルマップを同封しています。ご参考ください。

また、JTBの宿泊ホテル案内も合わせて同封しますので、ご希望の方は、ご自身でお申し込み手続きを行ってください。

(7) 研究発表大会プログラム：

別紙(一部、座長、討論者が未確定です。ARSC ホームページで最新のものを紹介していきます。)

<研究発表大会事務局からのお願い>

研究発表大会参加申込票の返送について

同封の研究発表大会参加申込票を、FaxまたはE-mailにて、11月26日(金)必着で「ARSC第18回研究発表大会事務局 北九州市立大学大学院社会システム研究科 井原健雄」宛に送付してください。

送付先：iharat@kitakyu-u.ac.jp

Fax; 093-964-4000

〒802-8577 北九州市小倉南区北方 4-2-1

各セッションの運営について

シンクタンクセッションを除くどのセッションでも、発表25分、予定討論10分、一般討論10分を原則として、座長の判断で議論を進めるようにして下さい。

論文発表と予定討議の方法について

論文発表と予定討論者のコメントの際には、OHP及びPCによるプレゼンテーションを可能にする予定です。ただし、PCは持参していただきますようお願いいたします。

論文の送付について

発表される方は、11月20日(金)までに、ご自分の発表があるセッションの座長と

予定討論者の方々へ論文を送付するようにして下さい。

また、当日会場で配布するためのレジユメを 40 部ご持参し、大会事務局にご提出下さるようお願いいたします。

<北九州国際会議場案内>



交通のご案内

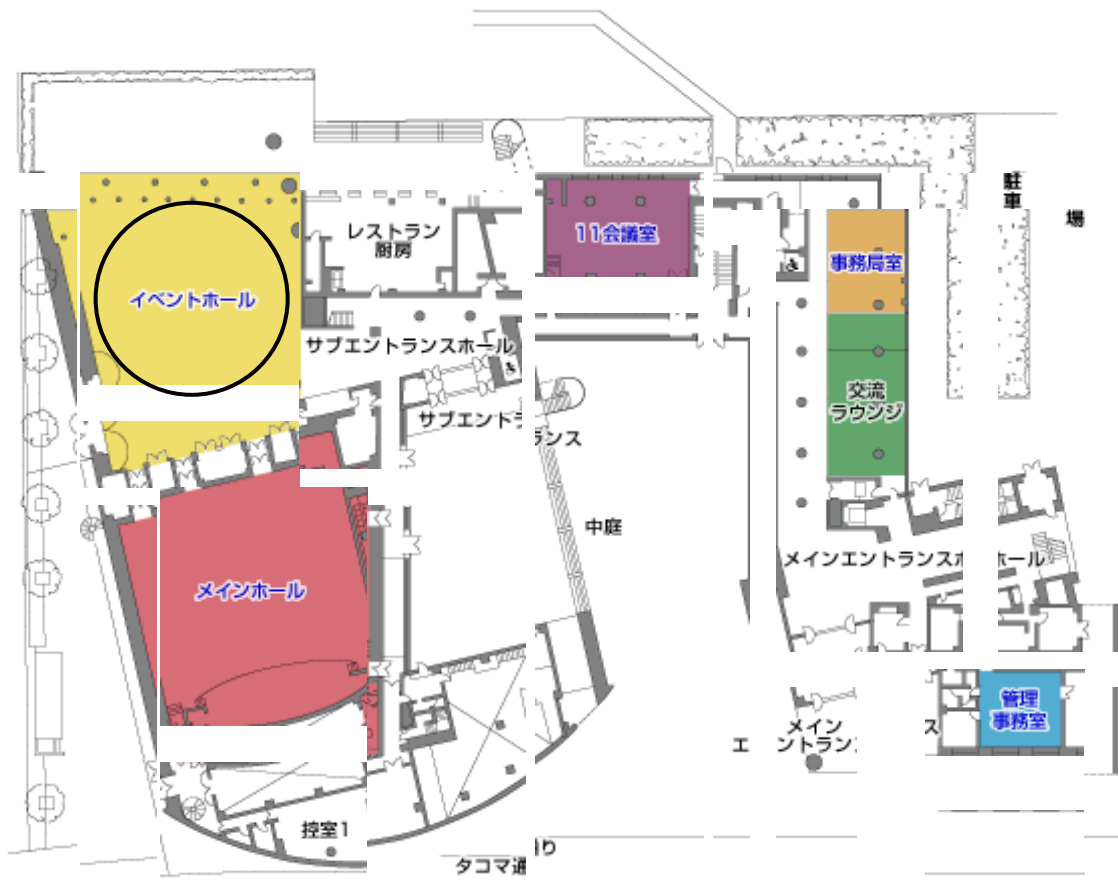


主要交通機関のご案内

空路	東京→北九州空港	約1時間30分
	東京→福岡空港	約1時間30分
	大阪→福岡空港	約1時間
	札幌→福岡空港	約2時間10分
	沖縄→福岡空港	約1時間30分
	北京→福岡空港	約3時間
	上海→福岡空港	約1時間45分
	ソウル→福岡空港	約1時間
	香港→福岡空港	約3時間
新幹線	東京→小倉駅	約4時間30分
	名古屋→小倉駅	約3時間
	大阪→小倉駅	約2時間
	広島→小倉駅	約50分
	博多→小倉駅	約20分
フェリー	松山→北九州	約7時間
	神戸→北九州	約12時間30分
	大阪→北九州	約12時間30分

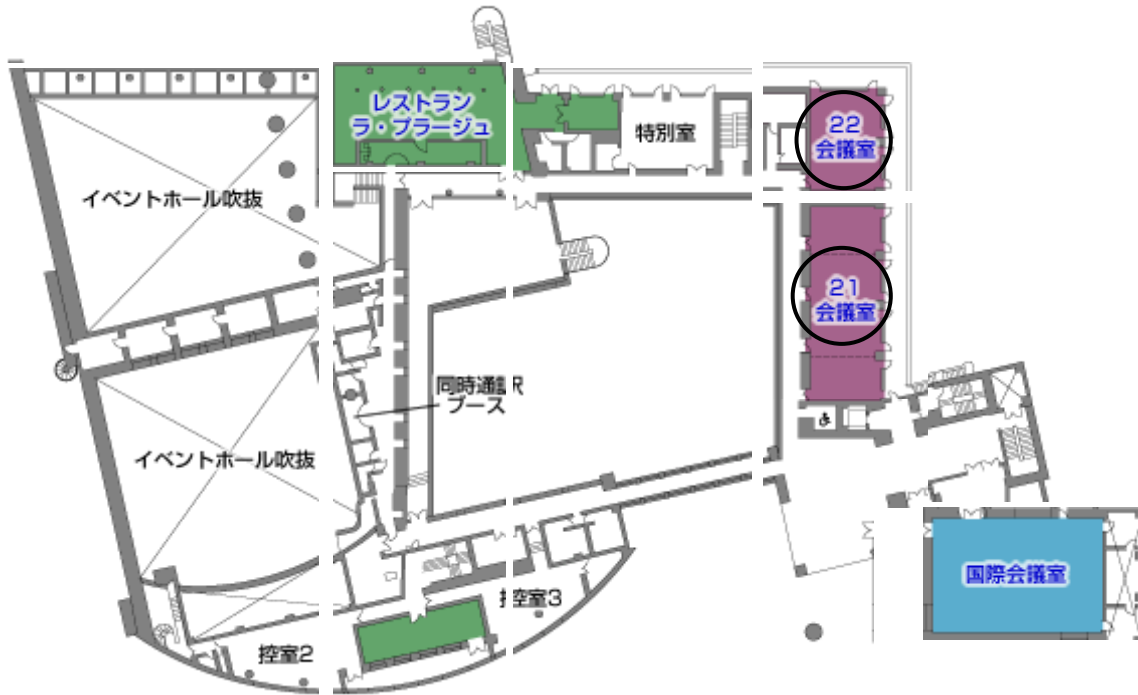
会議場 配置図

(1F)
<懇親会会場>

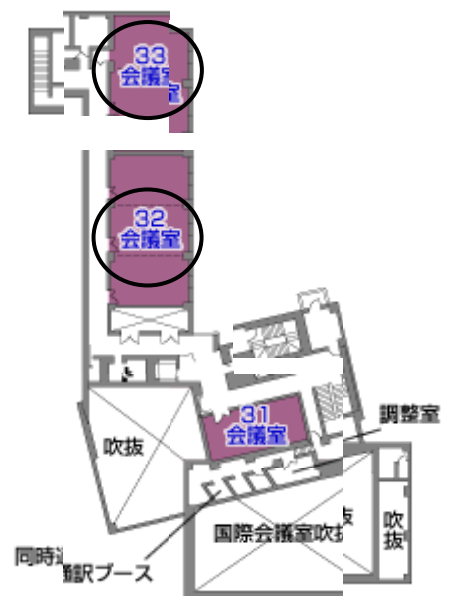


<大会・総会会場>

(2F)



(3F)



2. 坂下賞の選考について

故坂下昇先生の本学会に対するご功績を称え、坂下賞を創設することが、前回の学会総会で決められました。それに基づき、佐々木公明先生（東北大学）を委員長とする選考委員会が発足し、坂下賞授賞の選考が進められております。今回の研究発表大会の場で、受賞者が発表される予定です。

坂下賞選考委員会

委員長	佐々木公明（東北大学）
委員	藤田昌久（京都大学）
委員	金本良嗣（東京大学）
委員	井原健雄（ARSC 会長・北九州市立大学）
委員	柏谷増男（ARSC 副会長・愛媛大学）

3. 応用地域学研究第9号への投稿論文の募集

「応用地域学研究」編集委員長：黒田達朗（名古屋大学）

応用地域学研究第9号(2)への投稿論文の募集

現在、「応用地域学研究」編集部では第9号(2)の論文投稿を随時受け付けています。投稿論文は編集委員会の指名する査読者2名により査読が行われます。

1. 論文投稿希望の方は、論文のPDFファイルを下記まで電子メールの添付ファイルでお送り下さい。PDFファイルの作成に当たっては、Acrobat Distillerのジョブオプションを「Printジョブオプション」とし、印刷可能な形式としてください。（Distillerの初期設定は「CJKScreenジョブオプション」、「印刷可能」となっています）。この操作が不明な場合は、可能な限りフォントを埋め込んで作成して下さい。

2. PDFによる投稿ができない場合は、Ms-Word、一太郎等のワープロ原稿のまま電子メールに添付していただくか、従来通り、直接本原稿及びそのコピー3部の計4部を下記の編集部宛にご送付願います。

3. どちらの場合も、投稿受付の確認を電子メールまたはハガキでお出ししますので、投稿から一ヶ月を過ぎても確認の連絡が無いときは、下記までお問い合わせ下さい。

なお、投稿要項や原稿見本は応用地域学会のホームページからご覧頂けます
(<http://www.arsc.org/>)。

「応用地域学研究」編集部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 (情文気付)

名古屋大学大学院環境学研究科 黒田達朗研究室

(PHONE/FAX (052) 789-4744, e-mail : tkuroda@cc.nagoya-u.ac.jp)

4 . 事務局より

応用地域学会事務局 担当 宮本成雄 ((財)計量計画研究所)

今年の夏は猛暑と台風、天候不順が続きました。ここしばらくは秋晴れの穏やかな日々が続いてくれるものと思っております。第 18 回研究発表大会は、北九州市立大学を主催校に、北九州国際会議場で開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。大会準備には、北九州市立大学井原健雄先生(大会委員長)をはじめ、プログラム委員会の各先生方(柏谷増男委員長(愛媛大学)、中村良平委員(岡山大学)、奥村誠委員(広島大学))には、大変なご苦勞があったことと思います。盛大なる大会でご苦勞に報いられればと思います。